

次期総合計画タウンミーティング（昭和区） 開催報告

1. 日 時 : 平成 30 年 11 月 20 日（火） 18:30～20:25
2. 場 所 : 昭和区役所講堂
3. 出席者 : 河村市長、柵木昭和区長、総務局松雄企画調整監、総務局難波企画部長、
総務局鈴木企画課長
4. コーディネーター: 井澤 知旦氏（名古屋学院大学現代社会学部教授・学部長）
5. 参加者: 105 名
6. プログラム
 - （1）開会
 - （2）市長あいさつ
 - （3）名古屋市次期総合計画中間案の説明（映像）
 - （4）ご意見・ご提案の聴取
 - （5）閉会
7. 発言の記録

○市長あいさつ

【市長】

- ・それでは、ようおいでいただきましてありがとうございます。サンキューベリーマッチということでございます。
- ・今日、これ中間案ということと、難しいことようけ書いてありますけど、一応標準的な市民サービスについて書いてあるということでございまして、俺はこんなふうには考えとらんとか、こうしたらどうだということで結構でございますので、どうぞ遠慮なされずに、何でも言ってちょうだいということでございます。
- ・昭和区ということで、書いてあるのを読みますと、区民の 96.5%が昭和区に住み続けたいと言ってござるということで、大変羨ましいことございまして、これは。わしの住んでおりますちは、目の前、ここも通っておりますけれど、環状線でトラックばっか通ってですね、何なんだという感じですけど、どえりゃあ住みよいとこだということだろうと思います。ええことございます。
- ・今日たまたまあれですわ、皆さんのかわり、市長だで、一応大したろくでもない人間ですけど、かわれてもにやあですけども、名古屋のお城で使う 400 年、樹齢 400 年、広葉樹でないとか言ってますけどね、現場では。松の木を向こうで伐採するということで、いただいてきました。樹齢 400 年ので、名古屋では大体 1,000 年はもちます。法隆寺が 1,300 年ですから。新しい命を、また名古屋で生きていってもらおうということで、すげえなと思いましたよわし、これ日本の木の文化というのは。生命はこうやって死なないというか、生き返るいうか輪廻していくんだなと思って、やっぱり本当に感じますよね山の中にありますんで、これ。

- ・非常に僕が感動したのは、奥州市ですけどね、岩手県の人たちですけど、ものすごく喜んでござるんです。本当にありがたいと。木というは、雷とか台風とか大風とかありますんで、こんだけ生きるだけでも大変珍しいと。今後ずっと生き続けるかどうかそれはわからんのだと。今度名古屋へ行って、またええとこに使いますんで、皆さん見えるために使いますんで、それでずーっと生き続けてくれるかと思うと、マツクイムシの防御だとかいろんなことやったわしらの苦勞が報えられる、本当にありがたいとですね、向こうからサンキューベリーマッチとは言わなんだけど、ありがたいということを書いていただきまして、本当にありがたいことですね、これ。名古屋の宝がもうすぐできますから、ぜひ今度は空襲や何かがないように、1,000年は大事にして、皆様の自慢というかにしていきたいと、日本の文化の象徴ですね、これは本当に。夢物語というか、本当に木造復元というのは夢物語なんだとこれも本来から言ったら。つくづく感じました。その夢物語が目の前に実現するということでございます。
- ・ちょっとご報告でございます。今帰ってきたところでございます。そんなことでございますけど、いろいろなご意見をどうぞご自由におっしゃってください。
- ・サンキューベリーマッチ。

○ご意見・ご提案の聴取

【コーディネーター】

- ・皆さん、改めまして、こんばんは。
- ・本日のコーディネーターを賜りました、名古屋学院大学の井澤知旦と申します。どうかよろしくお願いします。
- ・それでは、これより、名古屋市次期総合計画の中間案への皆様からのご意見あるいはご提案をいただきたいと思います。
- ・その進め方についてでございますけれども、幅広くご意見をいただくということで、3つのテーマごとにご意見を伺いたいと考えています。恐れ入りますが、皆さん、お手元に配付している資料の「NAGOYAをつくろう！」という冊子をご覧ください。
- ・この冊子の5ページ、6ページ、左下、右下にページを打ってあるんですが、こういう都市像が全部で5つ書かれているページがあろうかと思えます。5つの都市像として示されておりますけれども、まず、都市像1と2をテーマとして、数名の方からご意見を伺って、その後に、市長さんはじめ事務局からまとめてコメントさせていただきたいと思っております。同様の流れで、2つ目のテーマは、都市像の3と4、これでまた皆様方からご意見をいただく。そして最後に、3つ目になるのが都市像5並びにその他、この中間案全般についてまた改めてご意見をいただくと考えておりますので、最初の1・2あるいは3・4で意見を言い逃したという方は、最後でまたご発言していただければと考えております。
- ・そういう進め方を考えていますので、どうかよろしくお願いいたします。
- ・ご意見、ご提案のある方は、まず、挙手をお願いいたします。私が指名させていただきます。これも老若男女、前後左右のバランスを考えて指名させていただきます。
- ・そして、その際、指名させていただいた後、恐れ入りますが、お名前とお住まいをおつ

しゃってからご意見をお願いしたいと思います。マイクをお持ちしますので、マイクを通してお願いしたいと思います。ご発言が終わりましたら、マイクを係の者へお返しください。

- できるだけさまざまな方々からご意見をいただきたいと考えておりますので、お一人様 3 分以内で簡潔にご発言していただけたらと思います。なかなか、しゃべり出すと時間というのは忘れてしまいがちです。それで、私がゆっくり立ち上がりまして、もうそろそろ終わりですよという雰囲気醸し出しますので、どうかよろしくお願いいたします。
- それでは早速、都市像 1「人権が尊重され、誰もがいきいきと暮らし、活躍できるまち」と、都市像 2「安心して子育てができ、子どもや若者が豊かに育つまち」の 2 つにつきましてどなたか、ご意見、ご提案がある方はいらっしゃいますでしょうか。挙手をお願いしたいと思います。よろしくお願いします。
- 勢いよく挙げていただきました。ちょっとお待ちくださいね。マイクをお持ちします。
- お住まいとお名前、お願いします。

【1 人目（昭和区）】

- 都市像 1・2 の誰もがいきいきと暮らし、若者が豊かに育つまちということで関連して発言させていただきたいと思います。
- ヘイトスピーチと南京の友好都市提携について手短かに、3 分でまとめてきましたので、ちょっと早口ですみませんが、お話しさせていただきます。
- ヘイトスピーチ条例について市会でも議論されていますが、憲法が保障する思想、表現の自由を阻止しないようお願いしたいと思います。そもそも阻止すべき重大なヘイトスピーチとは、韓国、中国が日本に向ける罵言雑言のことです。インフラなど莫大な投資をした日韓併合を侵略と言いかえ、日本の国旗を踏みつけ、慰安婦を仕立て、韓国の歌手グループは原爆 T シャツで日本を侮辱し、韓国外務省はホームページで、強制労働徴用工は奴隷と印象操作をしました。
- また、中国は、ありもしない南京虐殺をでっち上げ、尖閣は核心的利益などと、対日宣戦布告しています。
- 韓国、中国がでっち上げ捏造した歴史で日本を陥れることをヘイトスピーチといいます。一般市民はこれらに抗議してはなぜいけないのでしょうか。ここは日本であり、我々は日本人であります。日本を守ってください。
- さて、南京事件についてですが、去る 6 月の名古屋市会でも、市民 3 分間演説したそうですが、南京市の友好都市提携を解消していただきたいと思います。市長も、先刻十分にご承知のこととだと存じますが、南京事件は、科学的、客観的に全くのでっち上げであることが証明されています。この会場の皆さんも聞いていただきたいと思います。
- 1 つ、毛沢東主席も周恩来首相も生前、一言も南京事件に触れていません。さらに、日本軍と戦ってきた蒋介石総統は 80 歳になったとき、南京虐殺はありはしないと、松井石根閣下は冤罪で処刑されたと証言しました。
- 1 つ、南京攻略司令官松井石根大将は文化財の保護を命令し、さらに正々堂々将来の模範たるべき心組みを持って、南京不法行為等絶対に無からしむることを要すと電文にしています。戦後、元将校が家族に言い残しました。「南京市民が列車に乗り込もうとし

たら、指揮官の命令で射殺した。」

- ・1つ、南京記念館に展示されている……。

【コーディネーター】

- ・そろそろまとめてください。

【1人目】

- ・ちょっと走ります。
- ・ある中学生が近代史日本の悪口を言って吐き捨てました。私どもは、子どもたちに正しい日本の歴史を与え、健全な人権が形成されることを願っています。
- ・以上、よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・わかりました。
- ・どうもありがとうございます。
- ・できましたら、この都市像とか名古屋の未来をどうしていくかというところを中心に。今の問題も大切だと思いますけれども、そういうところでご発言していただけたらと思います。
- ・続きまして、ほかにいかがでしょうか。会場から。
- ・どうでしょうか。この都市像1、都市像2につきましてご発言いただけたらと思うんですが。
- ・お住まいとお名前をお願いいたします。

【2人目（昭和区）】

- ・どういう現状かというのは詳しく知らずに発言するんですけれども、割とワンオペ育児とか、孤独の「孤」という字を書いて「孤育て」みたいな言葉があるみたいですが、お母さんが子育てをする上で孤立して悩んでしまっているみたいなことは結構聞くんですね。
- ・例えば、そんな簡単な話ではないと思うんですけども、近所のお年寄りがうまくそういうのをサポートするような仕組みがあるといいのかなとちょっと思うんですけど、いかがでしょう。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・4名程度ご発言いただいてから、まとめて市長並びに事務局にお答えしていただくと考えておりますので、続いて、ほかに発言ある方、いかがでしょうか。
- ・どなたでも結構でございますけれども。
- ・すみません、今からマイクをお持ちします。
- ・お住まいとお名前をお願いいたします。

【3 人目（昭和区）】

- ・うちの周りにワンルームマンションがいっぱい建っているんですが、子どもが少ないというのはワンルームマンションが多過ぎるということを前から思っと思ってんですけども、名古屋市はその辺は規制はしないですか。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・もう一方ほどいかがでしょうか。
- ・すみません。マイクをお持ちします。
- ・お名前と。

【4 人目（昭和区）】

- ・1 番、2 番は、特に社会福祉に関する課題だと思うんですが、私も昭和区社会福祉協議会のちょっとした委員を受け持っているんですけども、一般的に会議や表面にあらわれてくる福祉を必要とする人たちの現状は割とわかっているつもりなんですけども、そういう表面に出てこない、いわゆるセーフティーネットというんですか、そういうところから漏れる人たちがなかなか見えてこないし、そこをどうやって拾い上げるかというのが、行政の重たいあれじゃないかなという感じがするんですが、その辺についてご意見を聞けるとありがたいです。

【コーディネーター】

- ・4 人目の方、具体的に、例えばどういう人が見えないというか。

【4 人目】

- ・実は、数日前に、目の不自由な方とちょっとした勉強会をやりまして、昭和区役所でいただいたヘルプカード、ヘルプ何とか、あれの見本を見せてお話ししたら、私たちのところへ来ていないわよと叱られちゃいました。また区役所にそのうち言っておくわと言ったんですけども、埋もれてみえる方たちに施策が行き届いていないのではないかなという不安がありました。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・わかりました。
- ・赤色で、白で十字を書いているヘルプマークですね。

【4 人目】

- ・はい。

【コーディネーター】

- ・わかりました。ありがとうございました。
- ・今、4名の方からご発言をいただきましたので、まとめて市長から、事務局からお答えしていただきたいと思います。
- ・1人目の方から、1つは、南京との友好都市を解消してほしいということと、ヘイトスピーチというのは韓国、中国が言っている話で、日本人がそれに対して抗議するのはヘイトスピーチじゃないんじゃないか。一種の発言の自由というのがあるはずだ、こういういったことでした。いかがでしょうかということ。
- ・2人目の方から、子育て、1人で育てるところが大きな問題になっていると思うんだけど、近所の年配の方、こんな人たちがそういう子育てをサポートする仕組みは考えられないのか。
- ・3人目の方から、昭和区に非常にワンルームマンションが多い。ワンルームゆえに1人で住むということになるんですが、そういうのが多過ぎて、だから子供が生まれてこないんじゃないか。そういうものを規制するつもりはないのか、あるいは規制する方法はあるのかということでした。
- ・最後に4人目の方から、いわゆる福祉の対象として表面にあらわれてくる人たちは行政でカバーできたとしても、そこから漏れる人がいる。先ほどは、目が不自由な方に対してヘルプカードなどが行き渡らないという具体例を挙げていただいたんですが、これについてどう考えているか。どう行き渡るように施策を考えているのかというようなご質問がございました。
- ・以上、4人の方から。いかがでしょうか。よろしくお願いします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、1人目の方のヘイトスピーチですが、これ、表現の自由となかなか難しい兼ね合いがありまして。ただ慎重に進めております、これは。川崎と大阪の事例があるんですけど、両方見がてら慎重に進めておるということでございます。
- ・南京事件につきましては、私も、もう何年前になります、いろいろ発言しましたが、国会議員時代から相当勉強してですね、とにかくやっぱり議論はさせてもらわないかんですね、これは。それを言っとるんです。
- ・中国の方が中国の意見言われるのはいいですけど、日本は日本で、30万人中国の市民を虐殺したということが、これは議会でも言いましたが、もし本当だったらですね、えらい軽い気持ちでおりますけど、日本人全員南京に行って土下座せないかんです。本当だったら。ええわええわで済まされる問題ではありません。
- ・私行きましたときにでも、小学生がたくさん来てましてバスで、みんなそういうところ教育を受けとるわけですよ。だから、もし違っとるいうんだったら言わないかん、それは。私も発言させていただいた、声を大にして。私に謝罪せよとか撤回せよと言われる人もおりますけど、それはしません。ということでございます。
- ・それから、2人目の方の子育てで母の孤独と。近所の年配の方がサポートしたらどうだということで、全体的に問題は、これは相当でっかいテーマですね、やっぱり。名古屋はものすごい手厚くしておりますけど、今年から家庭訪問まで別個にやっております

やっとりますけど。

- ・初めから言いますと、アメリカ型ですと、学校の中に先生って2種類あるんですよ、これ。何じゃ思われるかわからん。わしも知らなんだ正直言って、5年前、ロサンゼルス行くまでは。だから、数学とか社会とか理科とかそういう教科を教える先生が半分、あとは、例えばいじめがあったり発達障害があったりアスペルガーとか、親が離婚して大変だとか、そういうことを専門に、パートタイマーじゃないですよ、きちっとした専門職で常勤でおるんですちゃんと。半分もおる、いろんな専門家。
- ・子どもの人生を応援しとるんですよ、みんな。それに気づきまして、名古屋で5年前に導入して、大変ですわ。アメリカは教育学部でもそういう養成してますから。日本はしてませんので、それこそ試行錯誤しながら、初め30人。役所は反対だったんです実は。何言っとんだいうことで、3億円、市長が一応予算調整権1人で持ってますのでつけときました、今125人までしかない。子どもさんの相談相手になっとなります。この4年間で7,200人子どもさんの相談があった。
- ・それでも死にますね。それでも死にます。親も死にます。だから、さらにそれを広めるということで、今年からも家庭訪問やってますし、学校の教育自体も、教育である程度エデュケーションと言わなканのですけど、黒板の前に先生が立って、みんな画一斉型教育、日本の場合いうんですけど、そういう時代はもう遅いと。日本の教育って、国連から3回も警告受けとるんですよ、これ。あまりに競争的だと、子どもがかわいそうだと。だから、もっと個別のグループでやっていくと。学年もないです。アメリカなんか、不登校という概念がないですから、そもそも。学校行かんでもいいんですから。一定のちゃんとしたテストの審査はありますけど、そういう方向でやっとりまして。
- ・今、家庭訪問は、大体300軒ぐらい、この間聞いたら、済んだところで、その状況も把握しながら、やっぱり夜うちへ行かないかんですよ。学校へ来てちよっとお母ちゃんに言っちゃいかんですよ。みんな夜遅までパートタイムで働いとるじゃないですか。結婚して、別れて、夜8時9時まで働いとる人が学校へ相談に来てくれじゃだめだと。だから、名古屋は別個で今年から、今300人、300人いっとらんか、300人の予算でとりあえず始まっとなります。
- ・それからもう1個は、せっかくですから言っときますけど、どうやって職に就くかというのが結構でかいです。それで親も悩んじゃうわけ。若干発達障害なんかあると、この子本当に大丈夫かなと思っちゃうわけ。だから、やっぱ、アメリカの話もええことばっかじゃねえけど、アメリカの場合は、学校に1人ずつキャリアカウンセラーって、どういう仕事に就くか、あなた何が好きなのと。要は、子どもの好きな人生を歩ませてあげるわけです、みんなで。そういうのおるんです、専門職ちゃんと。
- ・そういうのも、まだ今年、日本はありませんので、6人とりあえずつくりました。400校ありますから名古屋は、これ大変だ、400人つくらなあかん。こういうアプローチも、皆さんの税金ですけど、一円もためらうことなく使わせていただいております。
- ・そういう意味では、名古屋は日本一子どもを応援するまちだと胸を張っていただいて全く大丈夫。そういうことです。
- ・けど、それでも、先ほど言いましたようにやっぱり死ぬ子がいいますね。悲しいことだけど。そういうのを、一人の子どもも死なせない名古屋にしようというのが、今度のスロ

ーガンでございます。

- ・それから、ワンルームマンションの規制しないかということですけど、これは今のところ規制しとらんと思いますね。これはなかなか難しいと思われまですけど、絶対できんことではないですけど、一遍よっぽど考えないかんわ、それは。それぞれの経済活動の自由もありますので、考えないかと。
- ・それから、4人目の方の、表面に出てこない人をどうするかと。これは一番問題にしとることで、それは市の職員が家庭訪問するしかないですよ、はっきり言って。私は地元はお祭りのほうずっとやってますけど、やっぱり地域の集会に皆さんにお世話になっとなって、学区連協の方もありがたいけど、どうしても同じ人になる。どうしてもなる。
- ・そういうところに出てこん人たちのところで、例えば外国人だとか、それから体が不自由な人だとか、そういうとこでやっぱり。わしは、もうとにかく家庭訪問しろと公務員は、と言っとるんです。皆さんがはって思われるかわからんけど、そんなこと当たり前のことですよ、お客さんの声を聞きにいくというのは。
- ・どのくらいの数かいいますと、名古屋市の職員で教員入れると3万6,000人。世帯数100万世帯ですから、教員まで入れると30世帯でいいです。これ。年間に1~2回回れて言っても、30世帯だったら、私は職業柄、何遍も1軒1軒回ってやりましたけど、足を運んで心を届けるのは当たり前のことなんです。大体半日か1日ですよ、30世帯は。
- ・そうすると、わしは公務員に言っとるけど、喜ばれるぜって。区長が訪ねってってみや、がらっとあけて。「私区長だけど、何か困っとることにゃあきあも」言って、エネーシングオールライト、エブリシングオールライトと行くんですよ。そうするとやっぱり喜ばれますよ、みんな市民の人に。
- ・だけど、これやらんと言ってます。市役所。やらんと言っとる、これ。俺はどえらい怒っとるんですよ。何なんだと。どんだけ給料もらっとるんだと。名古屋市は平均630万ですけど、これ、民間は400万ですよ、よういって。いろんな平均のとり方がありますけど、そこがパブリックサービスの原点じゃないのということを言っとるんですけど、いかんがね。全然市長か何かわけがわからんという状況でございます。正直に申し上げる。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・若干時間がありますので、もうお一方お二方、このテーマ。

【市長】

- ・せっかく区長がおるで、家庭訪問するかどうか聞いてみようかね。
- ・どうだ。

【区長】

- ・昭和区は、4人目の方初め、本当に地域の方々が一生懸命、ボランティアも含めて地域活動が本当に活発な区でございまして、それは市長にもいろいろところで申し上げて

いるところでございます。

- ・家庭訪問等につきましても、区が押しつけになってはとていけなと。押しつけというところは、なかなか難しい地区であるということが区政の長さんとも議論させていただいたところでございます。

【市長】

- ・学区連協が回るんじゃない、役人が回るんだみずから。押しつけじゃなくしてみずからやる。

【区長】

- ・学区連協の方は、特に災害等含めましても、まずは、私は委員長さん、学区連協の方と相談させていただいて、ぜひニーズを届けていただきたいと思います。特に4人目の方はボランティアのところでご活動されていまして、地域に根を張った活動をされている方でいらっしゃいます。もしそういった活動の中でぜひ必要ということがあれば、ぜひ言ってきていただきたいと思います。そのニーズによって、私たちが、本当に地域からのニーズがあることであれば応えていきたい、そういうふうに思っているところです。

【市長】

- ・せっかくお見えになったで、学区連協の人たちは家庭訪問してくれと。だで、あんたたちがやらない理由は何なの一体。役人は。それを教えてちょ。
- ・地方自治法に公務員は家庭訪問してはならないという規定があるのかね、まず。

【区長】

- ・私は、完全にやらないとかやれないとかいう問題ではないと思っているところでございます、本当に必要なところがあれば、ぜひおっしゃっていただけたらと思います。

【市長】

- ・商売だったら、みんなやっとなる。商売で一番大事なことは、お客さんの。商売は競争があるから、お客さんのところへ足を運んだりして。うちでつくったケーキは甘いのか辛いのか、そういうことを皆さんの意見を聞く。そういうところははやっていきますよ、基本ですよそんなの。
- ・納税者、全戸で100万世帯、何で30軒ができんのかと。年間30軒ですよ。2回行くんだったら2日要りますけど。喜ばれるで。俺が言っとなるのは、本当に市民の皆さん、喜びますよ。あんたが区長かねって。初めて見たがやと。そういうのをパブリックサーバントと言うんですよ。
- ・まあええわ。もうやめとく。

【コーディネーター】

- ・では、続いて、すみません、次のテーマにいかせてもらいます。

- ・次が、都市像の3「人が支え合い、災害に強く安心・安全に暮らせるまち」と都市像4「快適な都市環境と自然が調和したまち」、この2つの都市像を合わせて、皆様方からご意見、ご提案をいただきたいと思いますと思っています。
- ・ご発言がある方は、恐れ入ります、挙手をお願いしたいと思います。いかがでしょうか。
- ・すみません、今、マイクをお持ちします。
- ・お住まいとお名前をお願いいたします。

【5人目（昭和区）】

- ・持続可能なまちづくりについて、3つ提案します。
- ・1つは、ヒートアイランド現象の緩和。2つ目は、緑をふやす。3つ目は、名古屋市が電力会社を持つ。
- ・この3つ関連するんですけれども、ヒートアイランド現象については、御存じのようにこの夏名古屋も40度になりました。それで、近々44度ぐらいになるだろうということです。その緩和は、やっぱり緑をふやすことではないかなとまずは思います。
- ・緑をふやすについて、私、飛行機に乗って名古屋に帰ってくると、名古屋のまちは灰色です。全然美しくないです。外国のまちとか、緑が多くて美しいんですけども、名古屋は、残念ながら熱田神宮と久屋大通だけです、緑が見えるのは。
- ・全ての住宅と事業所の屋根を屋上緑化か、あるいは太陽光発電をすることを義務化というか、義務化ということができるのかどうかわかりませんが、そのようにしてはどうかなと思います。
- ・それから、車の乗り入れを制限します。公共交通を充実します。自転車レーンを整備しますといったこと。まちの中心の車の乗り入れを制限することをヨーロッパの古いまちではよくやっていて、とてもまちが活性化します。商店街が復活します。今、車の乗り入れで商店街が道で分断されていて、それでみんな通り過ぎちゃって、シャッター街になります。
- ・それをやめるために車の乗り入れを制限するんですが、公共交通を充実しないとできないですし、それから、自転車レーンをつくるというのは、極端な話、道路にペンキで自転車のレーンを描けばもうできることです。そんな簡単じゃないとおっしゃるかもしれませんが、そんなに難しいことではないんじゃないかなと思います。
- ・最後に、名古屋市が電力会社を持つこと。これは、名古屋に降り注ぐ太陽光は名古屋の人のものである。あるいは名古屋の人が出す下水とかごみとか焼却とか、そういうバイオマスの資源や熱は、これは名古屋の人が利用するべきものである。もちろん、名古屋の市民からの投資を募るとかはもちろんいいんですけども、基本的には、名古屋市が電力会社を持って、太陽光発電やバイオマスやごみ焼却炉の熱の利用など、暖房や発電に使っていただいて、持続可能なまちづくりに役立ててほしいと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・ちょうど3分でした。ありがとうございました。

- ・それでは、続いて、ほかにいかがでしょうか。発言される方、挙手をお願いしたいと思います。
- ・では、どうぞ。
- ・すみません。マイクを今お持ちしますので。
- ・お住まいとお名前をお願いします。

【6人目（中村区）】

- ・すみません、勉強不足でわからないことたくさんあるんですけども、私、そもそもの低炭素、循環型というものがどれぐらい環境に配慮されているものかということが大変疑問なんですけれども。
- ・例えば、太陽光パネルとかって、太陽光パネルの発電は環境にいいように言われてますけれども、製造過程で半導体をつくるとかいうときにものすごい環境破壊をしているという話があり表に出てこないですよ。私も前職でそういうところを見てきたので。
- ・そもそものが、この循環型というものが、僕は上辺のものに見えて、従来型のほうが問題はないのではないかと。例えば、循環型というのは、リサイクルも、ペットボトルのリサイクルすることってコストが高いだけだという話もありますけれども、このあたりの、これが正しいという担保となるお話を詳しくお聞きしたいです。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・ほか、4名ぐらいの方からまとめてご意見いただいて、と考えてますけど、ほかにいかがでしょうか。
- ・お住まいとお名前をお願いします。

【7人目（昭和区）】

- ・昭和区から来ました。よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・お願いします。

【7人目】

- ・久屋大通公園のことなんですけれども、最近、南側は三井不動産が何かで再開発が決まったということなんですけど、次、南側ですけど、名古屋というのは、災害とかが多いと先ほどもありましたけれども、そういうことを考えて、防災機能を整えた防災公園みたいなものにしたらどうかなと提案したんですけれども、それについてはどのような考えかお聞きしたいと思います。
- ・よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。

- ・もう一方先ほど。よろしいですかね。
- ・2回目ですけども。
- ・ご発言ないですね。どうぞ。

【2人目】

- ・2回目で申しわけありません。

【コーディネーター】

- ・構いません。

【2人目】

- ・大丈夫ですか。

【コーディネーター】

- ・ほかに発言がないようですから。

【2人目】

- ・避難所に関して、結構日本はやっぱり人口密度が高いのでどうしても密度が高くなってしまおうという話があって、国際基準でスフィア基準とかいうのがあるらしくて。これぐらいの広さを1人確保しないといけない、そうしないとプライベートスペースが守れないみたいな話があるみたいですけども、実際、日本で、名古屋で、そういう避難所にするのは難しいとは思うんですけど、何かもし取り組みがあったら教えてください。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・一応4名の方々からご意見いただきましたので、順を追ってお願いしたいと思います。
- ・まず、5人目の方から、持続可能なまちづくりについては、ヒートアイランドを緩和する、それから緑をふやす、それから市が電力会社をつくるの3つの具体的な提案をしていただきました。屋上緑化、太陽光発電、車の乗り入れ制限、自転車道の整理、公共交通を優先させる道路、そういう提案についてぜひお願いしたいという要望がございました。
- ・6人目の方から、いわゆる低炭素社会と書かれているけれども、あるいは循環型と書かれているけれども、果たしてそういう低炭素というのは本当に環境に配慮されたまちになるのかという話でございました。いろんな低炭素に向けて製品がつくられるその過程では、CO2を排出しているということの関係と、循環型あるいは低炭素というところが矛盾しているのではないかという話がございましたけれども、その辺の考え方はどう考えたらいいいのかということですね。
- ・それから7人目の方からは、久屋大通公園の再整備が進められているけれども、いわゆる防災機能をかなり持った公園に再生するのが非常に重要ではないか。この辺についてどう考えていますかというようなご意見。

- ・最後に、2 人目の方から避難所の確保。これ、いろんな基準があるそうですが、人口密度の高い日本ではなかなか確保は難しい。その人数に対する確保が難しいところがあるんですが、避難所対策というのはこういった考え方で進めておられるのか、この辺についてご意見いただきたいということでございました。
- ・よろしく願いいたします。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・5 人目の方ですけど、ヒートアイランドの緑を取り戻すと。飛行機に乗って上から見ると、えらいグレーのようなまちじゃないかということですけど、確かにそうで、名古屋は道路ばっかつくとったんです、これは本当に戦後。空襲で焼けてまったのもひどかったし。飛行機つくったもんですからね、零戦のエンジンなんかを。3 分の 2 の都心は完全に燃えまして、名古屋城も燃えちゃったと。熱田神宮の本殿も空襲されてますから。その後の名古屋の戦災復興事業といたらものすごいひどくて、18 万 9,000 の墓を平和公園に移したと。東京 3,000 ですよ、大阪 2,000。名古屋 18 万 9,000 ですから、ものすごいことをやってまったわけです。
- ・8 メーター以下の道路はつくらないと書いてあります、戦災復興事業に。8 メーターというのは片側 1 車線ですけど、歩道付きの片側 1 車線で、要するに、東京や大阪なんかは広い道ありますけど、1 本入ると結構路地がたくさんあるんですよ、みんな。むにゃむにゃしてまして。そういうのを全部ぶっ壊したのが名古屋の歴史です。
- ・わしの小ちゃいとき、青年都市と言ったですよ、名古屋。青年像って立っとながね駅前に裸の兄ちゃんが。これ、何で名古屋が青年都市なんて考えてみたら。そんなん御三家筆頭で、熱田神宮まである。草薙の剣まである。何で青年都市なんだということで、とにかく昔のそういう味わいとかいうのは全部ぶっ壊して、とにかく、何ですか、井澤さんの名言があるんですけど、「名古屋は消毒都市だ」。毒を消した。英語で言うとサニタライズシティとかようわかりませんが、要するに路地をぶっ壊して。路地というのは、昔は人情にあふれたというよりも、やっぱり非衛生的なところだったんです、東京なんかでも。だから、よく樋口一葉だとか正岡子規だとかみんな、そういう文豪は結核で死んでいくんです。そういうのを全部ぶっ壊して太陽がさんさんと降り注ぐまちをつくったんです、意図的に。
- ・だから、確かに住みよいと言えるかもしれません。しかし、消毒をしたんです意図的に。だもんで、上から見ると道路がよく見えますな、これ。当然。そうなっちゃって、それではいかんと。
- ・で、石原裕次郎が白い街名古屋って歌ったんです。あれは後で言い訳してますけど、白いキャンパスで何でも描けるって言ってますが、これはやっぱり違っとな、やっぱり白い街なんだこれは。実際見ると白いですよ、やっぱ。道路ばっかですから。そのかわり空は広いということになりまして。それに反発、奮発した名古屋人が、街路樹をものすごい植えたということで、ついこの間までは街路樹の本数は名古屋は政令都市で日本一だった、実はこれ。信じられんことです。この間、大阪の堺に抜かれまして日本 2 位になりましたけど。

- ・だけど、道路が真っすぐだんもんで名古屋の場合、向こう側の街路樹が目に入らんから、非常に多く感じない。大阪なんかぐにゃぐにゃしてますんで、向こうの街路樹が目に入るから多く見えるということで、それでよしとしておりますけど、この際どうするかと、本当に。道路ばっかつくって。8メートル以下の道路をつくらないというまちを。
- ・これは冗談ですけど、平和公園に移した墓をもう一回戻してくるか。これはそのくらいのことをやらんと、緑、そのまま味わいのあるまちにはなかなかできんね、これ。これは一番大事だで、一遍またちょっとよう考えてみますわこれ、ええ方法がないかと。今でよしとしとるんです。街路樹がこの間まで日本一だったから。そういう現状でございます。
- ・それから、名古屋市が電力会社を持つというのは大変ええアイデアなんで。
- ・実は、市長にならしてもらって10年になりますけど、なっってすぐ電力会社つくろまいと。ちょうど原発事故が起きたんで。地下鉄、それから上下水、結構な、金額は忘れましたけど、名古屋市って電力結構使っとるんです。どっかにつくろまいと。自然エネルギーでつくるのが一番ええかわからんけど、わしはそれ一辺倒じゃなくて、結構いわゆる火力による、最近、石油は実は無尽蔵じゃないから、シエルガスとかいろいろ出てきまして、これはいろんな説が有力になっとるもんでつくろまいと指示したんだけど、それは無視されました。わしが潰したと言う人間もこの間会って言っていました。
- ・これ、残念だわね、1個持っていくと、例えば病院なんかには別個の系統で持っると、リダンダンシーと英語で言いますけど、1個潰れたときに次の補充ができるということで、安い電力が供給できるということなんだけれど、大変市長として未熟かわかりませんけど。でも、日本で一番給料が安いことと減税はちゃんと続けてる。
- ・そういう過程でございまして、今でもつくりたいです、電力会社。ということです。
- ・それから、6人目の方ですか、低炭素社会って一体どういうもんだと。これは、私も言いたいことがあって、エネルギーを使うと必ずCO₂って出るんですよ、化学的に。だから、本当にCO₂をなしにしようと思ったら、非常にエネルギーのない社会を我慢する皆さんが、実は。
- ・言われたように、鉄道はCO₂が少ないで鉄道の線路をつくったり鉄道をつくるときにはものすごい使っとるわけ。だけど、ようこれ言っとるんですけど、世の中がそうでないほうに動いてまったもんで、これ。CO₂で大変だということで動いてまったんです、これは。
- ・だで、これもいかんですね。実際はそういう、あまり言っはいかんけど、実験的なことがたくさんあるということですけど、CO₂のない技術が日本で若干発展したことは間違いないです。それと、原発推進のために使われたということは事実だね、これは。
- ・僕は、日本では原発は無理だと思っています。そのために使われたということでございまして。単純なCO₂をなくせば、全て温暖化なくなっというようには思っておりませんけど、世の中そうなっちゃった、これ。なっちゃつとる。
- ・7人目の方の久屋大通公園のところ、これは今大論点。テレビ塔の南側どうするか、あそこを。久屋大通公園って、一番北の久屋大通だないわ、外堀通から若宮まで1,738メートルある。これを覚えとかれるといい、「イナザワ」と覚えやいい。1,738メートル。

それから幅は 110 メーターあるんです。中日ビルの際から三越の際まで。道路と歩道入
れて。

- 都会にもものすごいものを、さっき方言いましたように、戦後の偉い様がつくったんです、
これ。議事録見ると、こんな都市のど真ん中に滑走路つくるのかという議論もあった
んだけど、つくってまったで、つくってまった以上生かさないかんのだけど、2 説あり
ますね。
- 今 7 人目の方が言われたような、自然を大事にする。極端なことを言うと、芝生広場
です。という立場と、どえらいおもしろいものをつくれと、都心ですから、という立場が
分かれておりまして。
- 参考までにちょっと言いますと、この間 JC（青年会議所）の大会がありまして、大会
というか討論会があつてわしも出とったんだけど、JC の 200 人か 300 人来とったんじ
ゃないですか。ほんで、ボーイズアンドメン、SKE48、これで両方出て、ボーイズア
ンドメンのほうは芝生会場、SKE48 はどえらいおもしろいエンターテイメントをつくれと。
- で、どうなったといたしますと、大体 4 分 6 でエンターテイメントが多かったです。これ
は 4 分 6 で。
- 僕はもともと酒飲み会ウオークみたいななのをつくろまいと。50 メーターごとにロンド
ン、ニューヨーク、パリ、新宿三丁目、月の法善寺横町で飲んで食って、音楽あるぞそ
こには。名古屋に来ると、金使わんでも世界旅行ができると。そういうのをつくってま
ちを盛り上げて、産業をやっぱり盛り上げよまいと。福祉のためにもね。産業が一応基
礎と言っとなら、トラでも走らせたったらどうだと、チューブに入れて。それも無視さ
れまして、ペケです。
- 役所は全然、お客がようけ来ても来んでも同じ給料もらえるもんみんな。僕は零細企業
でやってきましたが、全然違う。人が来てもらわなければ、自分の給料がもらえない
です、民間人。役人というのは、お客さんが来ると困るんですよ、面倒くさいから。根
本的に違うんです、ここが。なかなか動かないけど、一応報告しましたが、しばらく
ショートタウンというか、とりあえず臨時でということですけど。
- 避難所施設でも、体育のアリーナみたいななのをつくると。だから、バスケットやバレー
のような。サッカー場もできんことないですよ。道路と歩道を閉鎖させないかんけど東
西の。ゴールポストの裏がすぐビルになります。世界で 1 個しかない。おもしろいがや
と。アリーナみたいななのをつくれれば、そこに避難所がつくれますわ。だから、そう
いう説も有力ですけど。
- それプラス、世界のエンターテイメントみたいなものね。今だったら、マライヤ・キャ
リーもちょっとあれですけど、だからクラシックでもええですよ、ドミンゴだとか、あ
あいう人たちが月に一遍や二遍は来て楽しめるというものをつくりたいなと思って、栄
のど真ん中。商売みんな大変ですから。やっぱり商売盛り上げる方法を考えてあげない
と、名古屋はトヨタがあるところと言っとなりますけど、いつ商売がいかんようになるか
わからんで、単純な芝生広場説は反対ですねやっぱり。
- 自然は天白区の相生山ので道路やめるじゃないです。園路はつくりまします。園路ないとい
ろいろあるから。園路というのは、普通の車は入れません。日比谷公園の中にもあるや
つ。どっちかいうとそういうことで、ぜひ意見を言わせていただくんだけど、心配しと

るのは、さっき方言いましたように、ずーっと戦後一貫して広い道路ばっかつくってきた人たちの末裔がやっとなるがや、市役所。どえらい権限を持って。先輩の言ったこと聞くんです。そうでないと再就職に差し支えるんだ、みんな。

- ・だもんで。芝生広場になってまえせんかという話で。100 メーター道路をつくった先輩たちのメンツを立てるということです。わしはそういうのを反対しとる。絶対いかん。僕はそっちのほうです。
- ・それからあと、2 人目の方。ちょっと意味があんまりわからなんだけど、避難所の取り組みということだけど、こういうのもね、さっき方言いましたけど、避難所いうと大体小学校ですけど、小学校行くまでが危ないところ結構あるし、結局。
- ・例えば、体の不自由な人たちそうだね。そこへ行くまでがえらいですよ、これ。それから、川の近くで庄内川の近所のとこなんかで、洪水、水が出たときなんかは、やっぱりわしが訪ねていったら、うちの近所の 3 階建てか 4 階建てのところのすぐ行ったって、日ごろから話ししたったと。小学校なんかに行くまでに危ないじゃないかという話がありまして、これもやっぱり家庭訪問しなわからんです、こういうことは。本当ですよ。身近に 1 軒 1 軒行っていかないとわからない。これは。
- ・それと、避難所で。

【2 人目】

- ・密度です。避難所の密度です。人の多さです。

【市長】

- ・避難所の密度。

【2 人目】

- ・どうしても密度が濃くなって、人口密度が高くなってしまって、環境が悪くなっちゃうんです。

【市長】

- ・小学校でやっとなとかつかつのともありますわね。これ 1 つ覚えといってもらいたいけど、名古屋が日本で初めての取り組みですけど、実は、下水道管、上下水の配管というのは学校の前までは耐震配管やっとなる。何と学校の中は昔のままなんです、これ。大地震や何か来ますと、学校の外のところのマンホールの上に急づくらの便所をつくらなあかん。
- ・ほんで、単純なことですけど、名古屋はちょこっとはもう始まってますけど、もう全校中のところまで耐震配管でつなぐ。そうなりますと、学校の少なくとも 1 階、上までつなげばいいですけど、1 階の便所、それから食堂、それから保健室が使えます。水が使えるということで、これは大変喜んでもらえるということを、また来年度からも大きく進めていくと。
- ・これは誰も褒めてくれんけど、日本中で名古屋だけです。という計画であります。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・企画調整監、お願いします。

【企画調整監】

- ・5人目の方からいろんなご指摘をいただきました。ヒートアイランドの問題、それから自転車レーンの問題、それから車の乗り入れを制限すべきじゃないかといったような問題、ご指摘をいただきました。
- ・確かに市民の皆様には2万人のアンケートをいたしまして、現在の市政をチェックしていただきますと、今ご指摘をいただいたところの満足度が、やっぱり市民の皆さんから低いです。ヒートアイランド対策をもっとやってほしいという話、それから歩行者と自転車のもう少し安全なレーンを、環境をつくってほしいといったような問題やご指摘をいただいておりますので、次の計画の中でどこまで、要するにそれに迫ることができるかといったような問題意識を我々も持っておりますので、一度局ともしっかり議論をして、対応策をどこまでできるかは別としても、チャレンジをしていきたいと思っております。
- ・それからもう1つが、久屋大通の問題について市長からもご指摘を受けました。確かに市長と我々役人とかかなりの議論をしているところでございます。私ども役人からいたしますと、久屋大通というのは、やっぱり大都市を見渡しまして、あれだけの公的な空間があるというのは、なかなかこの都市にもない非常に大きい特色だと思っておるものですから、市長ともよく議論いたしますけれども、できるだけ、どういうふうな形にしたなら市民の皆様にとってもいいし、大都市名古屋にとってもいいかといったようなことをしっかり議論してまいりたいと思っております。

【企画部長】

- ・すみません。避難所で2人目の方からご指摘をいただきました。非常にたくさんの人が来たら密度が上がるんじゃないかということでございます。
- ・今の地域防災計画の基準では、たしか1人2平米だったか、そういう基準にたしかになっているかと思えます。これ、お互い相身互いみたいなのところもありまして、大きな災害が起きたときにはたくさんの方々が避難所で安全に過ごしていただくということも必要なものですから、そのところは、非常に密度が上がるという部分と安全に暮らすという部分の相身互いみたいなのところもありまして、非常に難しいところがございます。
- ・ただ、なるべく環境というものについて、避難生活が長期にわたる場合というのは、我々も熊本の避難所の状況というのを非常に注視しておりまして、そういうところでの教訓というのを防災危機管理局も経験してまいりまして改善していこうと思っておりますので、いろんな方法が考えられるかと思えます。場所的な問題については、体育館、そういう部分で、基本的ですけど、その部分だけで本当にとどまっておれるのかという部分が起きてくる可能性もありますので、そういうところは非常に考えなきゃいけないのかなと思っております。
- ・それから、例えば快適に過ごすということでは、段ボールベッドというものの導入についても、民間業者と協定ということも考えなきゃいけないのかな、そんなふうに考えて

おるところでございます。

- ・それから、先ほど CO2 ですとか、CO2 の低炭素のことを少しお話しいただきましたけど、先ほど市長申し上げましたとおり、世間がそういうふう動いているというものも事実でございます。
- ・おっしゃられるように、今、いろんな低炭素の施策、それからいろんなものができてくる過程で、実はいろんな環境破壊が行われているのも事実でございます。こういうところは注視をしていかなきゃいけないですけど、一方、世間で一番考えられているのは、今一番最終的な到達点というのは水素社会というのを考えておりまして、C から H へというところになります。
- ・ただ、ここに至るにはまだまだかなりの長い過程があるかと思いますので、そういうところは注意を払いながら、とは言いながら水素社会というものを実現したときに遅れていけないようにと、そういうところを気をつけながら施策を進めていかなければいかんなど思っておりますので、よろしくお願いいたします。

【市長】

- ・これちょっと、何で都心に車の乗り入れ制限しないのと、よく話出るんですけど、ヨーロッパは都心を区画整理しなかったんですよ。みんな、夜 11 時ぐらいに世界の街角ってテレビでやっとなる。一杯飲んでますわみんな。向こうの外国人が。あれ、みんな路地ですよ。だから車が入れないですよ、みんなヨーロッパ。
- ・名古屋は、先ほど言いましたように、そんなもん、栄でもものすごい道路に迫って、車がそのまま入るんですよ、名古屋は。ええか悪いかは別として。だから、車の乗り入れは必要はないというより、あの辺の商売やっとなる人はやめてくれと、それは。誤解なんだと。
- ・ヨーロッパの場合は入れないんだでそもそも、都心が路地ですから。だから、外でおりて電車で行くわけです。自転車もそうですけどね。そこら辺がちょっと名古屋のまちづくりとは違うんで。
- ・わしもええとは思いませんよ。わしも都心ぐらいはよ、昔のままで路地残しといてくれたら、今ごろ楽しいやろなと一杯飲むのに。月の法善寺横町みたいなのがようけあったら楽しいですよ。音楽もあって。
- ・だけど違うと、そこのところがいうことでございます。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・自転車道の話が出ましたけれど、伏見の国道 19 号沿いにきちんと整備された自転車道があるんですが、あれ全国的に有名な自転車道で。ああいう自転車道はつくってはいけないという見本になっておりますね。
- ・なぜかという、街路樹を全部切っちゃって自転車道を整備し、自転車を通るようになると、車道を横断するとき、自転車マークがついているところを走るため、一旦くると曲がって車道に出て、またカーブして自転車道にもどるから、全然スピードが出ないんですって。

- ・すると、自転車は歩道を真っすぐ行くので、歩行者が危ない。歩行者が自転車道を歩いて、自転車が歩行者道を走ってという構造に時々見受けられるという指摘があります。
- ・だから、自転車道もやっぱり双方が快適になるような整備をしなければいかんなことで、そういった視点でまちづくりをやっておりますから、ちょっとコメント加えさせていただきました。
- ・ありがとうございました。
- ・最後ですが、都市像 5 ですね、「魅力と活力にあふれ、世界から人や企業をひきつけるひらかれたまち」、並びにこれまでいろんな意見、まだ言いそびれているという方、次期総合計画中間案についてのその他のご意見、ご提案がございましたら、またご発言していただけたらと思います。
- ・いかがでしょうか。
- ・すみません、お住まいとお名前をよろしくお願いします。

【8 人目（昭和区）】

- ・市長と区長とこうやってお話し、対話できるのは非常に感謝しております。
- ・市長から子どもの幸せのための教育と、職員が、教員も含めまして 3 万 6,000 人家庭訪問するという話は本当にいい話だと思います。進めてもらえればと思います。
- ・行政の方も地域コミュニティの中でやっていただければ、30 回は難しくないです。
- ・私が言いたいのは、名古屋市の文化面について聞きたいと思います。
- ・名古屋市民が幸せな人生を送るための要素はいろいろあると思います。ある面で経済は安定していると思います。この地区はトヨタさんがありますから。いろんな意味で安定しております。しかし、生活を豊かにするための文化的な生活という面もあると思います。
- ・豊かな人生を過ごすためには、やはり文化面が大事になってくる。これから人生は長いわけですから大事になってくると思います。確かに、名古屋以外のところにそれを求めていくのもいいですけど、やっぱり我々市民はここに住んでいるわけですから、ここで文化的な活動を私はしたいと思います。
- ・やはり全ての市民が文化的な生活をするためには、文化に触れ合える場所というのが必要だと私は思っています。それにしても、名古屋はその点で考えると、そういう文化に触れられる場所というものが無いわけじゃないですけど、まだまだ少ないのではないかと思います。特に、1 つは、すばらしい文化を持ってくる人たちに触れられる場合と、それと市民活動から生まれる文化、この 2 つがあるわけです。
- ・確かにそういう場所は、別に施設がなくても生まれてくると思いますけど、先ほど市長も言っていたように、じゃあにぎわいとか有名な世界のエンターテイナーが名古屋に来るかという来ないですね。
- ・なぜ来ないか。1 つは施設が足りん。私は、その部分は強調したいと思います。いろんな要素はあると思います。例えば厚生年金を売却したのは、かなり市民活動が、文化的に誇られた場所だったんです。それが 1 つなくなった。非常に悲しいことです。
- ・ほかにも施設はいろいろあります。名古屋にないとは言いませんけど、1,500 人規模のホールはありません。1,500 人規模のホールを、演劇にしろコンサートにしろやろうと

思うと、刈谷市民ホールか東海市の芸術ホールと、皆さん一致します。これは、すごい名古屋市民としては悲しいことだと思う。わざわざあそこまで行かないと、いいものが、文化に触れられないです。

- ・私は、そういう意味では、名古屋もそういうことを考えてこの平成 30 年から、ここ 20 年のあたりに、そういうことを含めて再開発をしていただければありがたいと思います。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・続いて。ちょっと待ってくださいね。
- ・お名前、お住まい。

【9 人目（昭和区）】

- ・私、自分の自宅を開放しましてサロンをやっているんですけど、その関係で、地域のボランティアグループと一緒に 1 年に 1 回ぐらいイベントを開いているんですけど。そのみんなで一緒にやる会場をこの講堂なんかをお借りしているんですけど、市民に向けての費用がすごく高いんですね。小さなグループが一緒になってやるものですから、やっぱりその経費を生み出すのがなかなか大変なので、市民に向けてもう少し安く開放していただきたいなと思っています。
- ・よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・では、続いて。ちょっとお待ちくださいね。
- ・初めての方優先させてもらいます。すみません。
- ・お名前をお願いします。

【10 人目（瑞穂区）】

- ・最近不祥事で区長がかわりました瑞穂区から参りました。
- ・今日はちょっと、瑞穂区もあつたんですけどちょっと仕事の都合でこちらのほうに。

【コーディネーター】

- ・全然問題ないです。どうぞ。

【10 人目】

- ・ちょうどきのう、中日新聞の一面にちょうどタイムリーな話題で、名古屋が脱 3 番手ということで、名古屋と大阪の都市比較をした記事が載っていましたので、ちょうど今日の質問する話題にいいんじゃないかということで、切り抜きを持ってきたんですけども。
- ・それにおいても、名古屋は GDP でも大阪をも上回っておりまして。オフィスの賃料、1 坪あたりの賃料も、これはほとんど名古屋と大阪変わりが無いと。製造品の出荷額に関

しては、名古屋が約 45 兆円に対して大阪が 16 兆円ということで、3 倍ぐらいの開きがあるということで、もう名古屋が大阪を抜いて 2 番目、ナンバーツーになるのはもう射程圏内に入ったと言っても過言じゃないと思います。

- ・ただ、惜しむべくは、これは市長もよくご存じだと思うんですけども、やっぱり外国人の宿泊者数、大阪府 1,167 万人に対しまして愛知県 254 万人と、これ、大体 5 分の 1 ぐらいになっていますね。
- ・これは何でかいうのでここにも書いてあるんです。これは井澤先生の名古屋学院の江口教授も言っているんですけども、大阪は、神戸などの強力な周辺都市があり、西日本全域から人が集まる。名古屋は、名古屋駅周辺が局所的に発展し、トヨタ自動車という世界的企業があるだけということで、圏域人口ですね、これがやっぱり全然違うわけですよ。
- ・大阪は、ご存じのように、京都、奈良で、神戸がある兵庫、これ、いずれも観光都市として魅力のあるところですね。ところが、愛知県の圏域人口というのは、愛知・岐阜・三重 3 県下でも 1,134 万人ということで、やっぱり人口が、やっぱり圏域人口で見ると圧倒的に関西圏のほうが優位だということで、この辺のところが名古屋の課題じゃないかと。
- ・確かに愛知県 1 つとってみても、名古屋の周辺都市にも、本当に日本的に、全国区的にやっぱり魅力のある都市があるかといえ、京都とか奈良みたいなないわけですし、その辺が 1 つのポイントになってくると思いますので、ちょっと意見として述べさせてもらいました。
- ・以上です。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・とりあえずもう一人の方、初めての方お願いします。
- ・お名前を。

【11 人目（昭和区）】

- ・ドラゴンズが非常に弱いんでございまして、何とか中日新聞には任せずに、名古屋市でドラゴンズを買ったらどうだと。それでみんなで盛り上げたらどうだと思うんですが、ドラゴンズファンの市長さんですから、その辺どんなご意見ですか。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・勢いよく挙げていただいたもう一方。どうぞ。
- ・2 回目じゃないですよ。1 回目ですよ。

【12 人目（昭和区）】

- ・初めてです。

【コーディネーター】

- ・どうもすみません。
- ・今マイクをお持ちします。

【12 人目】

- ・学校の、小学生ですか中学生に関して、授業終了後の部活動が、なかなか先生が見えなくなるということで、つい最近アンケートが出たんですね。私ももう 76 になりましたんで、どうしようかなと思って悩んだんですけど、1 年間何とかということでアンケート、オーケー出しました。これから市はどうやって考えているのかお聞きしたいと思います。
- ・よろしくお願いします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・順にまたお願いいたします。
- ・8 人目の方から、名古屋における文化面というのは非常に生活する上で大事だと。しかしながら、施設いろいろ整備されておるんだけど、1,500 人規模のそういう施設がないので、結局ほかのところへ人が流れていくと。むしろ名古屋市内の中でそういうのが享受できる、そういう施設整備が必要ではないかということ。
- ・9 人目の方からは、市の施設を市民に開放するときにできるだけ安く、負担が少ない形で開放してほしいということでした。
- ・10 人目の方からは、名古屋はいずれ大阪を抜くと。ただし、やはり観光という点ではまだ弱くて、周辺に魅力ある都市が少ない。これを含めて、名古屋市どう考えたらいいいんだろうかという問題提起になります。
- ・11 人目の方は、中日ドラゴンズを名古屋市が買って経営し、みんなで応援すると強くなるのではないかということですね。
- ・12 人目の方は、小中学校の部活動の面倒を見る人がなかなかいないと。12 人目の方自身 1 年間手挙げた。この辺どう考えているのかということでございます。
- ・いかがでしょう。

【市長】

- ・ありがとうございます。
- ・まず、8 人目の方の子どもの応援は大変いいことだと。ありがとうございます。本当に、これでもわしも、若づくりしとるけど 70 だもんで、だんだん八事が近づきました。とにかく子どものために人生生きなあかん。みんな立派になれよ言って。そういうことで全力投球していきます。
- ・家庭訪問も、まっとう強く言ったってちょ。区長おるで。何やっとうる言って。
- ・やっぱり学区連協ばっかになってってしまうわけです。やっぱそういうのに出てこん人がある。
- ・それから、文化面。これは最大の課題です、名古屋の。本当に。正直言って、文化不毛

- の地と言われとるじゃないですか。よくこれ。本当に。悔しいけど。昔は、江戸時代は
そうでもなかったんですけど、ただ、宗春さんときだけに近いです。あとは、やっぱり
名古屋は、尾張名古屋はクーデター計画をつくったという説が非常に有力なんで、
やっぱり幕府からにらまれとるらしかった。大変苦難の歴史であったと。明治も含めて。
- あとは、道路ばっかつくったと。で、たまたま東京と大阪の真ん中だったと立地が
よかったことと、やっぱ世界のナンバーワンの自動車会社、トヨタ自動車があるという
ことで、そんな文化だ難しいこと言わんでも食ってけたというのが今のところの現状で
ございます。
 - ここで、どうやっておもしろいまちにしていくかと。今分析されて言われましたけど、
世界のすばらしいコンサートというのは、豊橋ともう1個は。だけど、あれだでね、文
化小劇場なんか全区にあるでね。ああいうのはいいんだけど、多分やっぱり一番不満な
のは、やっぱり世界的なコンサートとか、美術でもいいですけど、そういうのは名古屋
飛ばしに遭う。
 - ジャズでもそうだけど、これはもうライブでなかなかイベントを行う、わしジャズライ
ブハウスにもよう行きますけど、やっぱり東京と比べると圧倒的な差をつけられました、
これは。どうしたらええかということで、その1つとすると、皆さんIRは嫌いかどう
かこれから議論すりゃいいんだけど、IRというのはこの間法律が通ってまったけど、
考えないかん、どうするか。皆さんの意見を聞かないかん。
 - ギャンブル部門を3割の売り上げにして、あと7割はエンターテイメント。マライヤ・
キャリーとかああいうやつやるのって業者に聞いたら、私たちがやっ取るんですよとい
うことでラスベガスなんか。そういう人たちがやってくれるということの力もある程度
かりないと、名古屋で世界的な有名な、クラシックでもいいですよ、そういうコンサ
ートをやることはちょっと苦しいんじゃないかと。
 - 御園座が何しろやれんようになったんだ実際。何とか応援せないかんけどね。ちょっと
ゆっくりやるで、人間のことは言うのやめときます。
 - 大衆演劇がなくなりました。鈴蘭南座で大曾根のやつ、俺よう行ったんですけどなくな
りました。結構ありますよ、ああいうとこ。ペーススがあってええもんですよ、人情が
あって。バスに乗って、こうやってみんな動くわけです。ああいうの、名古屋なしとい
うことですので。
 - この間、頭にきたでわしは大須演芸場で自分で出場してきた。30分出てギャラただで、
じゃあわし行ったるわいって。お客すんげえ喜んどったけど、河村さんの話のほうがお
もしろい言ってましたけど、そういうのがないですわ、正直言って。役所の中で。皆さ
んには責任はありません。
 - あんまり言うと感じ悪いけど、実際そうだ。道路ばっかつくった青年都市だったんです、
名古屋は。青年都市にしまったということでございますので、今これ一番考えとる。
今回のこの中間計画でも、少なくともシンボルである名古屋城の天守の復元。これやら
なあかんですよ、まず。やっぱり一番ハートの核になるものというのは、本物を持って
自信になるものを持っていないと、伸びませんよやっぱり。
 - それはたまたま宝があるんですから名古屋は、図面があるから。わしもどえらいぶち切
れとる。これをやって広げていくという、相当変わると思いますよ。きんきんきんきん

んきちゃん言う人はおるけど、何を言っとるのと。ものすごい人が来ますよ、これ本当に。復元やったら。びっくりするぐらい。世界にありませんからこんなもの。宝を持つということ。

- ・それから、70 年間考えた結論が、まずやっぱりシンボルである名古屋城は本物にせないかん。たまたま図面というのを持ってるから、国宝 1 号だから、そこからスタートしてというのが私の考えでございます。
- ・それから、9 人目の方のサロンの利用料は高いか。サロンは自分のとこでやっとなで、コミセンとかこういうとこか。

【9 人目】

- ・地域の数団体が一緒になってイベントをやるんですけど、その場所がなかなか高いもんですから。

【市長】

- ・場所がか。

【9 人目】

- ・ええ。

【市長】

- ・せっかく区長がおるで、あとで区長にかわります。
- ・10 人目の方は、大阪を抜くのではないか。もう産業の力では、貧富の差が激しいいうのと、もう本当に政治やテレビや行政が財政危機財政危機と言うでしょ。あれはうそ。ものすごい金儲けております。特に名古屋。名古屋港、貿易黒字 7 兆円、半分自動車ですけど。去年まで 6 兆。で、製造品出荷額は 47 兆あると言われておる愛知県。第 2 位は神奈川の 17 兆ですよ。第 3 位の大阪と静岡入れても 17 兆ぐらいでしょ。圧倒的です。皆さんが払っとる税金の 7 割はここで使われてない。上納しとるんです、これ。上納率、日本でナンバーワンは名古屋。7 割。第 2 位は川崎市の 62 か 63。1 割も違う。すごいですよこれ。
- ・だけど、権力持っとる連中は財政危機だと言うんです。金がないと言ったほうが権力が強なるんです。頭下げるんです、皆さん。本当にしょうがない。うそですから。だから、金利が低い。財政危機だったら金利が上がるはずだし、公務員の給料が下がるはずです。会社だってそうでしょ。会社苦しけりゃ、まず経営者から下げますよ。何で上がっていくんですか、公務員の給料だけ。上げる気なかったけど、しょうがない。県の初任給より低いで何とかしてちょばっか言うもんで、議会もみんなそういうふうだ。とんでもないですよ。本当に、納税者の声が届けせん。らーめん屋のおやじの声届けせん。公務員があまりに強いから。
- ・外国人については、確かに大阪のほうが圧倒的に多いです。これに対して今言われた 10 人目の方の理屈というのは、役所が言う理屈です。圏域人口が少ないからしょうがないと言ってますけど、それは言いわけです。

- ・やっぱり戦後のまちづくりで、みんな、味わいのある路地とかみんな壊してまって、空襲で都心の3分の2を失った。名古屋城もコンクリートだった、これ。熱田神宮も空襲されとるんですよ、実は。本殿が。草薙の剣を防空防に移した次の日に、実は本殿が空襲されとるんです。
- ・だから、そういうところがやっぱり大きいですね、実際は。どんな圏域人口がないとこだって、まちに魅力があれば人は来ますよ。外国人がよう、伏見に外国人が来るバーありますけど、わしもこの間行ったら、名古屋には行くところないでいかんわ。外国人がみんなで言っていました、英語ですけど。みんな言ってます。戦後のそれは、人為的に路地をぶっ壊した。この井澤先生の言う消毒都市です、名古屋は。残念なことに。
- ・だけど、たまたまそういう土地はいかんのだけど、大阪と東京の真ん中で、ものすごい地の利がいい。それとやっぱりトヨタ自動車ですね。トヨタの圧倒的な力によって、トヨタばっかじゃないけどね。半分トヨタです。
- ・ということですが、それではいかんで、魅力つくらなかんがな。だで、名古屋のお城、応援してもらわなあかんですよ。本当にこれも。頼みますわ、今日行ってきたとこだけ。名古屋はそれで失敗することはあり得ませんけど、まあちょっと考えられんですね、そうなった場合。
- ・東京から、品川から大阪までリニアが直通したときが危険です。名古屋飛ばし。名古屋あったじゃないですか、のぞみがとまらないときが。朝。また起こる可能性がないとは言えませんよ。経済力って一遍に崩れますから本当に。と思います。
- ・それから、11人目の方の名古屋市で中日を買おみゃあ。これはグッドアイデアですよ、これ。本当に。広島市民球団です。わしも国会議員のときに調べたことがあるけど、アメリカでねマスコミがスポンサーになっとる大リーグなんてないんです。だから、新聞とかテレビに出ようと思ったら、野球の選手ってめっちゃくちや努力せないかん。ほんだけど、名古屋では負けてもでかでか出る、中日に。
- ・わしら、だって小さいうちから洗脳されてまっとる中日ドラゴンズに。うちの死んだおやじから。7回くらいで負けとるとラジオ切ってまうし、中日が。だで、一遍そう言おうか、中日を名古屋で買おうかって。ほんで簡単にはテレビや新聞に選手は出れないと。よっぽどサービスして活躍しないかん。広島はそれで強なったわけですよ。選手に魅力があるし、若い連中をものすごい育てたんだねあれ。これは、11人目の方のベリーグッドアイデアで、一遍そう言ってみるわ中日新聞に。
- ・12人目の方の部活の、これ、一応廃止するということになりましたけど、あれは違って、僕は民営化だと何で言わなんだと言っとるんですけど、民営化という言葉は、役人はとにかく嫌いなんです。なもんでということでございますけれども、申し込んだけどやらしてもらえなんだという話ですか、これは。

【12人目】

- ・いえいえ。まだ返事が来ていないです。

【市長】

- ・返事が来ん。

【12 人目】

- ・アンケートとった。

【市長】

- ・部活の。
- ・で、12 人目の方向かやられると。

【12 人目】

- ・ずっとトワイライトも 20 年近くやっています。

【市長】

- ・スポーツのほうですか。文化系。

【12 人目】

- ・野球からドッジボールからいろいろと。

【市長】

- ・だで、民営化で俺は言っとるんです。そんなもん、役人が、教員が嫌でしようがない言ったら怒るけど、忙しい忙しい言っとるもんで、民営化してやってもらおうと。昭和区だったら、八事の近所なんかは民営化、中京大学にやってもらえと。中京大学に。音楽とかそういうものもできるよね、結局。学生にとってもええんですよ、小さい子と接するから。スポーツとそういうのもできる。
- ・そうすると、ただみたいにできる。そういう話あらへんだろ。何でないかね、それ。まずモデル的にやるのはやる。ええですよ、大学にやってもらいうのは。大学生のためにもものすごいなる。12 人目の方みたいなお父つつあんがやるのも非常にええですけど、両方でいろいろやるいうことで。
- ・わかりました。これも区長から言ってもらわなかな。

【コーディネーター】

- ・区長、お願いいたします。

【区長】

- ・12 人目の方の、本当に地域の方でスポーツを学校へ入って教えていただくということ、今教育委員会でそういった地域人材を集めるということでやっていますので、昭和区からもぜひそういったことの活動を実現するようにということでは、話をしていきたいと思っています。
- ・また、昭和区は、中京大学確かにありますので、今中京大学と南山大学は消防団ではかなり学生が活躍していますので、まさにスポーツ・文化についても大学と連携できるかということについてまた近々検討していきたい、前向きに検討していきたいと思います。

【市長】

- ・教育委員会、何やっとなだ。

【区長】

- ・いいご意見いただきまして。行ってまいりたいと思っております。
- ・それから、9人目の方の会場の件につきましては、少し具体的に教えていただけたらと思いますので、よろしくお願いいたします。

【コーディネーター】

- ・どうもありがとうございました。
- ・あと、事務局、よろしいですか。
- ・すみません。挙手の方まだおられたんですけれども、時間が一応8時15分といったところですが、今もう18分になっておりますので、すみません、これで今日のタウンミーティングの会場からの発言は終わらせていただきたいと思います。
- ・限られた時間の中で、全部で（のべ）13名の方から貴重なご意見をいただきまして、どうもありがとうございました。
- ・それでは、最後に区長、市長の順に、本日のタウンミーティングについての感想をいただきたいと考えておりますので、どうかよろしくお願いいたします。
- ・それでは、まず区長さんからお願いしたいと思います。

【区長】

- ・皆様、本当にお忙しいところお集まりいただきましてありがとうございました。
- ・本日は名古屋市の総合計画ということで、市政全般についての話がございましたが、やはり市政の前に区役所というものが存在していると思っております。
- ・本日皆様方からいろいろなご意見をいただきましたことが、区役所では本当に権限あるものがないものがございしますが、できるだけ皆様と一緒に考えて、少しでも区政、市政が一步でも前に進みますように努力してまいりたいと思っておりますので、いろいろなニーズ等につきまして、ぜひ何でも結構でございしますので、区役所にぜひ一言ずつ言っていただけたらと思っております。
- ・新しい年度、来年度、平成の時代が新しい時代になりますので、区役所からチャレンジして、いろいろ市政、局にもいろんな提言をしてまいりたいと思っておりますので、どうぞ皆様方のご意見を日ごろからお寄せいただきたいと思いますと思っております。
- ・本日は本当にありがとうございました。

【市長】

- ・区長さんにいろいろ言ってもらって。
- ・私とすると、日本一税金が安くて日本一の福祉を提供しとるのは名古屋市だと思います。本当に。減税なんて、誰も褒めてくれんけど、日本中でやっとするの、名古屋だけです。毎年100億ですから。100万世帯あるから毎年1万円ずつ全世帯に渡る。私市長になっ

てから 10 年になりますから、ほぼ 10 万円。これでラーメンなんか食っていただいて。100 億減税したら税収はもうすぐ 400 億になる。減税すると、やっぱり税収はふえるんです。可処分所得がふえるから。そういうこともありますし、いろいろ言いましたけど、これからどうやるかが問題であって、いろいろ御不満なことは、ホームページに市長ホットラインというのがありますので、それに入れていただきますと、これようけ来るからわしも大変ですけど、これ、これは必ず目を通すことにしております。文書できちっと提案書なり要望書とか書いていただきますと、すぐできることではないけど、きちっと検討いたしますので、そういうことでお願いしたいと思います。

・そんなことでございます。今日も一日ありがとうございました。

【コーディネーター】

- ・ありがとうございました。
- ・先ほど申しましたように、本日は（のべ）13 名の方からご意見をいただきました。
- ・最初、表現の自由の話から入りましたけれども、子育て、コミュニティ、福祉あるいは持続可能なまちづくり、環境、防災、それから文化、都市の活力、いろいろ多面的にわたってご意見をいただいたかと思います。
- ・最初はあまり手が挙がらなかったのですがこれは早く終わるんじゃないかと逆の心配しておったんですけど、最後になるとだんだんだんだん盛り上がってきまして、一挙に挙手の数がふえてきたと思います。
- ・もっと時間があれば、もっともっと意見がいただけたかと思いますが、限りありますので、今日はこういう形で。また、先ほど市長さんが言われたように、意見を言う場所もありますので、ぜひその中にご投稿していただけたらと思います。
- ・ということで、本日はどうもありがとうございました。

（以上）